

紅葉川 高等学校 令和8年度（1学年用）教科 情報 科目 情報Ⅰ

教科： 情報 科目： 情報Ⅰ 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： （1組： 新谷 ） （2組： 新谷 ） （3組： 新谷 ） （4組： 新谷 ） （5組： 新谷 ） （6組： 新谷 ）

使用教科書： （ 情報Ⅰ（第一学習社） ）

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	<p>【情報社会の問題解決】</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付ける。</li> <li>情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考える。</li> <li>情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報モラルに配慮して情報社会に主体的に参画する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報とメディア</li> <li>情報モラル</li> <li>情報社会の法規と権利</li> <li>情報セキュリティ</li> <li>情報技術の発展</li> <li>問題解決</li> </ul> <p>&lt;教材等&gt; 教科書、副教材、生徒PCおよびパソコン教室のソフトウェア、インターネット上のコンテンツ (以下、三学期まで同様)</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けている。</li> <li>情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考えている。</li> <li>情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報モラルに配慮して情報社会に主体的に参画しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	13
	<p>【デジタル化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて理解する。</li> <li>文字、音、画像、動画をデジタルで表現するしくみを理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文字・音声・静止画・動画がデジタル化される仕組みをふまえ、目的に応じた加工や適切な表現する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報システムの構成や情報のデジタル化の方法を理解する。情報を目的に応じて適切にデジタル化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーション</li> <li>デジタルとアナログ</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて理解している。</li> <li>文字、音、画像、動画をデジタルで表現するしくみを理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文字・音声・静止画・動画がデジタル化される仕組みをふまえ、目的に応じた加工や適切な表現できる。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報システムの構成や情報のデジタル化の方法を理解しようとしている。情報を目的に応じて適切にデジタル化している。</li> </ul>	○	○	○	12
	定期考査		○	○		1	
2 学 期	<p>【情報デザイン】</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解するとともに、表現する技能を身に付ける。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションの目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインを考え、表現する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報デザインが人や社会に果たす役割と及ぼす影響について理解し、適切かつ効果的な表現を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報デザイン</li> <li>情報デザインの実践</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解するとともに、表現する技能を身に付けている。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションの目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインを考え、表現することができる。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報デザインが人や社会に果たす役割と及ぼす影響について理解し、適切かつ効果的な表現を行っている。</li> </ul>	○	○	○	6
	<p>【コンピュータとプログラミング】</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現について理解する。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによってコンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法について理解し技能を身に付ける。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータの構成としくみ</li> <li>アルゴリズムとプログラミング</li> <li>モデル化とシミュレーション</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現について理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによってコンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法について理解し技能を身に付けている。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決にコンピュータを積極的に活用し、自ら結果を振り返って改善しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	19

	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決にコンピュータを積極的に活用し、自ら結果を振り返って改善する。</li> </ul>							
	定期考査			○	○		1	
3 学 期	<p>[ネットワークとデータの活用]</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報通信ネットワークの仕組みや構成要素、プロトコルの役割及び情報セキュリティを確保するための方法や技術について理解する。</li> <li>データを表現、蓄積するための表し方と、データを収集、整理、分析する方法について理解し技能を身に付ける。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や状況に応じて、情報通信ネットワークにおける必要な構成要素を選択するとともに、情報セキュリティを確保する方法について考え、判断する。</li> <li>データの収集、整理、分析した結果を、目的に応じて適切な方法で表現し、評価し改善する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報システムにより提供されるサービスや情報通信ネットワークを目的に応じて適切かつ効果的に活用する。</li> <li>データを粘り強く多面的に精査し、データに含まれる傾向を自己調整しながら見いだす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報通信ネットワーク</li> <li>安全のための情報技術</li> <li>情報システムとデータベース</li> <li>データの活用</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報通信ネットワークの仕組みや構成要素、プロトコルの役割及び情報セキュリティを確保するための方法や技術について理解している。</li> <li>データを表現、蓄積するための表し方と、データを収集、整理、分析する方法について理解し技能を身に付けている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や状況に応じて、情報通信ネットワークにおける必要な構成要素を選択するとともに、情報セキュリティを確保する方法について考え、判断している。</li> <li>データの収集、整理、分析した結果を、目的に応じて適切な方法で表現し、評価し改善することができる。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報システムにより提供されるサービスや情報通信ネットワークを目的に応じて適切かつ効果的に活用しようとしている。</li> <li>データを粘り強く多面的に精査し、データに含まれる傾向を自己調整しながら見いだそうとしている。</li> </ul>	○	○	○	17	
	定期考査			○	○		1	
							合計	70

紅葉川 高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 情報 科目 情報Ⅱ

教科： 情報 科目： 情報Ⅱ 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年（自由選択）

教科担当者：（1組： 新谷 ）（2組： 新谷 ）（3組： 新谷 ）（4組： 新谷 ）（5組： 新谷 ）（6組： 新谷 ）

使用教科書：（最新情報Ⅱ（実教出版））

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
多様なコミュニケーションの実現、情報システムや多様なデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報技術の発展と社会の変化について理解を深めるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的、創造的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与する態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>[情報社会]</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報技術の発展による、情報社会の進展、コミュニケーションの多様化、人の知的活動への影響について理解する。</li> <li>複数のメディアを組み合わせたコンテンツ制作技術を身につけ、コンテンツを様々な手段で適切かつ効果的に発信する方法を理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報技術の発展や情報社会の進展を踏まえ、情報社会の在り方、コンテンツの創造と活用、情報システムの創造やデータ活用の意義について考察する。</li> <li>目的や状況に応じて、コミュニケーションの形態を考え、複数のメディアの中から適切なメディア選択し、組合せを考え、情報デザインに配慮してコンテンツを制作する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報社会における問題の発見・解決に情報技術を適切かつ効果的、創造的に活用する。</li> <li>コンテンツを社会に発信したときの効果や影響を考え、発信の手段やコンテンツを評価し改善する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報社会の進展</li> <li>知的活動の変化</li> <li>情報セキュリティ</li> <li>法と制度の利用</li> <li>メディアとさまざまなコンテンツ</li> <li>コミュニケーションの多様化</li> <li>コンテンツの制作</li> </ul> <p>&lt;教材等&gt;</p> <p>教科書、副教材、生徒PCおよびパソコン教室のソフトウェア、インターネット上のコンテンツ（以下、三学期まで同様）</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報技術の発展による、情報社会の進展、コミュニケーションの多様化、人の知的活動への影響について理解している。</li> <li>複数のメディアを組み合わせたコンテンツ制作技術を身につけ、コンテンツを様々な手段で適切かつ効果的に発信する方法を理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報技術の発展や情報社会の進展を踏まえ、情報社会の在り方、コンテンツの創造と活用、情報システムの創造やデータ活用の意義について考察している。</li> <li>目的や状況に応じて、コミュニケーションの形態を考え、複数のメディアの中から適切なメディア選択し、組合せを考え、情報デザインに配慮してコンテンツを制作している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報社会における問題の発見・解決に情報技術を適切かつ効果的、創造的に活用しようとしている。</li> <li>コンテンツを社会に発信したときの効果や影響を考え、発信の手段やコンテンツを評価し改善している。</li> </ul>	○	○	○	15
<p>[データサイエンス基礎]</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>データサイエンスが社会に果たす役割について理解し、目的に応じた適切なデータ処理の結果を基にモデルを評価することの意義とその方法について理解し技能を身に付ける。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて、適切なデータを収集、整理、整形し、適切なモデル化や処理、解釈・表現を行う。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モデルやデータ処理の結果を評価し、モデル化や処理、解釈・表現の方法を改善する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>データサイエンスと社会</li> <li>データの収集</li> <li>データの整理と変換</li> <li>データの分析と可視化</li> <li>統計的推測</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>データサイエンスが社会に果たす役割について理解し、目的に応じた適切なデータ処理の結果を基にモデルを評価することの意義とその方法について理解し技能を身に付けている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて、適切なデータを収集、整理、整形し、適切なモデル化や処理、解釈・表現を行っている。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モデルやデータ処理の結果を評価し、モデル化や処理、解釈・表現の方法を改善している。</li> </ul>	○	○	○	11
定期考査			○	○		1
<p>[データサイエンス応用]</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>データサイエンスが社会に果たす役割について理解し、目的に応じた適切なデータ処理の結果を基にモデルを評価することの意義とその方法について理解し技能を身に付ける。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて、適切なデータを収集、整理、整形し、適切なモデル化や処理、解釈・表現を行う。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モデルやデータ処理の結果を評価し、モデル化や処理、解釈・表現の方法を改善する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機械学習の概要</li> <li>回帰による分析</li> <li>分類による分析</li> <li>クラスタリングによる分析</li> <li>評価と意思決定</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>データサイエンスが社会に果たす役割について理解し、目的に応じた適切なデータ処理の結果を基にモデルを評価することの意義とその方法について理解し技能を身に付けている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて、適切なデータを収集、整理、整形し、適切なモデル化や処理、解釈・表現を行っている。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モデルやデータ処理の結果を評価し、モデル化や処理、解釈・表現の方法を改善している。</li> </ul>	○	○	○	10
<p>[プログラミング言語]</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JavaScriptおよびPythonの特徴を理解する。</li> <li>簡単な構造のアルゴリズムを考え、プログラムを作成する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JavaScriptの基礎</li> <li>Pythonの基礎</li> <li>Pythonのモジュール</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JavaScriptおよびPythonの特徴を理解している。</li> <li>簡単な構造のアルゴリズムを考えてプログラムを作成することができる。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アルゴリズムを考え、プログラムを修正する</li> </ul>	○	○	○	15

	<ul style="list-style-type: none"> <li>•アルゴリズムを考え、プログラムを修正する。</li> <li>【学びに向かう力、人間性等】</li> <li>•プログラムを修正して簡単なコンテンツを作成する。</li> </ul>		<p>こと。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•プログラムを修正して簡単なコンテンツを作成しようとしている。</li> </ul>				
	定期考査			○	○		1
3 学 期	<p>[情報システム]</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•情報システムにおける、情報の流れや処理の仕組み、情報セキュリティを確保する方法や技術、ソフトウェア開発のプロセスとプロジェクト・マネジメント、プログラムを制作する方法について理解し技能を身に付ける。</li> <li>【思考力、判断力、表現力等】</li> <li>•情報システムをいくつかの機能単位に分割して制作し統合するなど、開発の効率や運用の利便性に配慮して設計する。</li> <li>【学びに向かう力、人間性等】</li> <li>•情報システムを構成するプログラムを制作し、その過程を評価し改善する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•社会の中の情報システム</li> <li>•情報システムの分類・開発</li> <li>•設計手法</li> <li>•Webシステムの仕組み</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•情報システムにおける、情報の流れや処理の仕組み、情報セキュリティを確保する方法や技術、ソフトウェア開発のプロセスとプロジェクト・マネジメント、プログラムを制作する方法について理解し技能を身に付けている。</li> <li>【思考力、判断力、表現力等】</li> <li>•情報システムをいくつかの機能単位に分割して制作し統合するなど、開発の効率や運用の利便性に配慮して設計している。</li> <li>【主体的に学習に取り組む態度】</li> <li>•情報システムを構成するプログラムを制作し、その過程を評価し改善している。</li> </ul>	○	○	○	17
							合計
							70